



I 第7週の発生動向 (2023/2/13~2023/2/19)

1. インフルエンザについては、三戸地方+八戸市保健所管内と上十三保健所管内で**警報**が継続しています。
2. RSウイルス感染症については、県全体の定点当たり報告数が過去5年間の同時期と比較して、かなり多い状態です。
3. 感染性胃腸炎については、県全体の定点当たり報告数が過去5年間の同時期と比較して、かなり多い状態です。五所川原保健所管内の定点当たり報告数が17.80となり、警報開始レベル(基準値20)に近づいています。

II 第7週五類定点把握対象疾患

※記載データは、速報値です。

青森県内の保健所管内、定点(医療機関)数、警報・注意報については青森県の感染症発生状況 TOP ページをご覧ください。

		東青 (東地方+ 青森市保健所)		中南 (弘前保健所)		三八 (三戸地方+ 八戸市保健所)		西北 (五所川原 保健所)		上北 (上十三保健所)		下北 (むつ保健所)		青森県計		前週 からの 増減 数
		数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	
小児科 内科	インフルエンザ	113	8.69	88	6.29	471	31.40	40	5.71	342	38.00	6	1.00	1060	16.56	-28
	RSウイルス感染症	19	2.38	1	0.11			1	0.20					21	0.50	18
	咽頭結膜熱			2	0.22	2	0.20			2	0.33			6	0.14	3
	A群溶血性链球菌咽頭炎					2	0.20			1	0.17	2	0.50	5	0.12	-5
	感染性胃腸炎	50	6.25	97	10.78	104	10.40	89	17.80	47	7.83	9	2.25	396	9.43	22
	水痘			2	0.22									2	0.05	2
	手足口病					1	0.10					1	0.25	2	0.05	1
	伝染性紅斑			2	0.22									2	0.05	2
	突発性発しん	2	0.25	1	0.11	4	0.40	1	0.20	2	0.33	1	0.25	11	0.26	2
	ヘルパンギーナ															0
	流行性耳下腺炎			1	0.11	1	0.10			1	0.17	1	0.25	4	0.10	4
眼科	急性出血性結膜炎															0
	流行性角結膜炎															0
基幹	感染性胃腸炎(ロウウイルス)															0
	クラミジア肺炎															0
	細菌性髄膜炎															0
	マイコプラズマ肺炎											3	3.00	3	0.50	-1
	無菌性髄膜炎															0

は警報、は注意報。「空欄」:患者報告無し。

感染症の窓



マールブルグ病 (一類感染症 全数把握)

マールブルグ病は、エボラ出血熱と同じフィロウイルス科のマールブルグウイルス(写真)の感染によって引き起こされる感染症です。エボラ出血熱と同様に致死率が極めて高い感染症で、主として感染者の体液等(血液、分泌物、吐物・排泄物)に触れることにより感染します。

自然界の宿主及び自然界からヒトへの感染経路は不明です。潜伏期間は3~10日間で、突発的に発症し、発熱、悪寒、頭痛、筋肉痛に続き、発疹がみられます。その後、症状は悪化し、黄疸、全身衰弱、精神錯乱、出血、多臓器不全をきたし、死に至ります。

近年、アフリカで散発的な流行が続いており、2023年2月13日にもWHOから、赤道ギニアにおいて症例が確認された旨、公表されました。

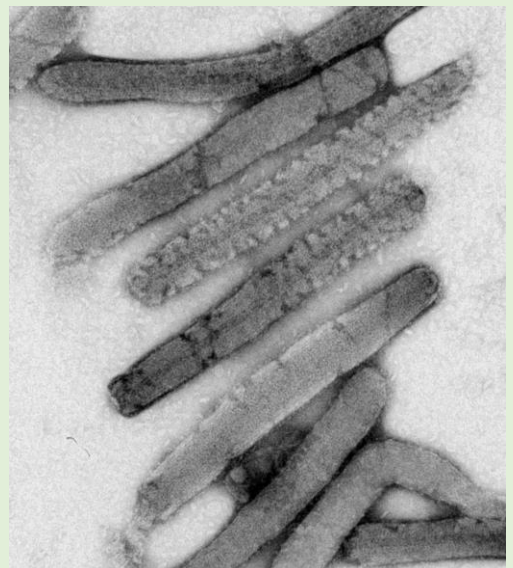
予防として、ワクチンはなく、有効な治療方法もないため、マールブルグ病に感染しないよう、発生地域への渡航は避けてください。

○詳しい情報はこちらをご覧ください

☞マールブルグ病とは(国立感染症研究所HP)



写真:マールブルグウイルスの電子顕微鏡写真  
出典: CDC 米国疾病予防管理センター



### Ⅲ 全数把握対象疾患

- ・ 侵襲性肺炎球菌感染症（五類感染症）：弘前 1 人
- ・ 梅毒（五類感染症）：八戸市 1 人

(2023 年計： 4 人)

(2023 年計： 2 人)

### Ⅳ 病原体検出情報

報告はありませんでした。

### Ⅴ 県内インフルエンザ情報（2022 年第 52 週～2023 年第 7 週）

- ・ 第 7 週の患者報告数は 1060 人で、このうち迅速診断キットによる型別が報告されているのは 919 人【A 型：919 人、B 型：0 人】でした。

保健所管内別報告数（人）

保健所名 \ 週	52	1	2	3	4	5	6	7
東地方+青森市	58	23	30	40	24	39	82	113
弘前	14	46	79	114	102	98	111	88
三戸地方+八戸市	25	83	134	201	302	466	470	471
五所川原	4	6	5	12	3	14	34	40
上十三	14	34	70	132	225	378	386	342
むつ	5	17	61	14	14	2	5	6
合計	120	209	379	513	670	997	1088	1060

A 型（迅速診断キットによる型別）(人)

保健所名 \ 週	52	1	2	3	4	5	6	7
東地方+青森市	57	23	28	38	24	37	80	113
弘前	14	45	79	114	102	94	111	88
三戸地方+八戸市	23	73	114	151	246	388	387	385
五所川原	4	6	5	12	3	14	34	40
上十三	14	34	66	117	209	328	318	289
むつ	5	17	54	12	12	1	3	4
合計	117	198	346	444	596	862	933	919

B 型（迅速診断キットによる型別）(人)

保健所名 \ 週	52	1	2	3	4	5	6	7
東地方+青森市			2	2		2	2	
弘前		1						
三戸地方+八戸市								
五所川原								
上十三								
むつ								
合計	0	1	2	2	0	2	2	0

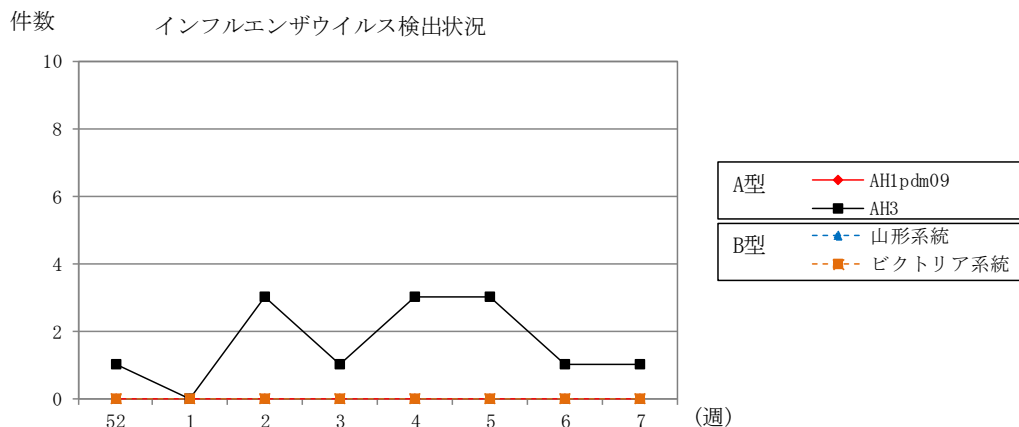
年齢区分別(人)

年齢区分 \ 週	52	1	2	3	4	5	6	7
～5ヶ月		2	1	1	2	6	8	3
～11ヶ月	1	2	9	7	4	7	7	5
1歳	1	2	12	15	11	24	41	42
2歳	3	6	18	21	21	50	30	43
3歳	5	9	24	35	37	44	58	78
4歳	8	9	27	35	41	50	82	66
5歳	15	9	34	44	50	70	67	82
6歳	8	5	18	49	55	68	76	88
7歳	12	6	8	30	53	77	89	69
8歳	6	7	11	25	44	66	58	54
9歳	7	5	7	23	31	68	49	46
10～14歳	24	29	40	91	158	265	300	240
15～19歳	5	21	37	37	69	74	69	77
20～29歳	9	52	56	26	12	21	31	25
30～39歳	6	15	31	34	28	40	40	49
40～49歳	5	10	17	23	30	26	42	44
50～59歳	1	6	10	6	10	10	10	17
60～69歳	1	8	12	6	2	11	14	10
70～79歳	2	3	4	1	11	11	12	11
80歳以上	1	3	3	4	1	9	5	11
合計	120	209	379	513	670	997	1088	1060

VI 県内インフルエンザウイルス検出状況（県が指定した医療機関（指定提出機関）の提出検体の検出数）

インフルエンザウイルス		2022年	2023年							直近5週間 合計	2022/2023 シーズン 合計
		52週	1週	2週	3週	4週	5週	6週	7週		
提出検体数		1	0	3	1	3	3	1	1	9	15
A型	AH1pdm09									0	0
	AH3	1		3	1	3	3	1	1	9	13
B型	山形系統									0	0
	ビクトリア系統									0	0
合計		1	0	3	1	3	3	1	1	9	13

注) 2022/2023シーズンは2022年第36週（9/5～9/11）～2023年第35週（8/28～9/3）



VII 保健所管内別全数把握対象疾患発生状況（2023年第4週～2023年第7週）

週	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
4		梅毒1人	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症1人		バンコマイシン耐性腸球菌感染症1人	
5		破傷風1人	劇症型溶血性レンサ球菌感染症1人			
6		劇症型溶血性レンサ球菌感染症1人	侵襲性肺炎球菌感染症2人			
7		侵襲性肺炎球菌感染症1人	梅毒1人			

VIII 結核(二類感染症)（2023年第4週～2023年第7週） (人)

週	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
4	2					
5		1	1			
6			1	1		
7						

・第5週に三戸地方保健所管内で結核1人の届出がありましたので、追加しました。

**Ⅸ 全数把握対象疾患発生状況（全国-青森県）**（注：発生状況は速報値であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています）

**全国**（2023年第1週～第6週までの累計）

分類	二類	三類	三類	三類	三類	四類	四類	四類	四類	四類
疾病名	結核	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス	E型肝炎	A型肝炎	エキノкокス症	オウム病	回帰熱
累積報告数	1238	1	104	9	1	59	7	2	1	1
分類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	五類	五類
疾病名	サル痘	重症熱性血小板減少症候群	つつが虫病	デング熱	日本紅斑熱	マラリア	レジオネラ症	レプトスピラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎
累積報告数	11	3	39	4	5	3	152	1	45	17
分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	急性弛緩性麻痺	急性脳炎	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性髄膜炎菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症
累積報告数	184	5	51	14	104	77	3	32	2	196
分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類		
疾病名	水痘（入院例）	梅毒	播種性クリプトコックス症	破傷風	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	百日咳	麻しん	薬剤耐性アシネトバクター感染症		
累積報告数	18	1401	20	6	14	59	1	3		

**青森県**（2023年第1週～第7週までの累計）

分類	二類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	結核	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	梅毒	破傷風	バンコマイシン耐性腸球菌感染症
累積報告数	9	3	2	1	4	2	1	1

**Ⅹ インフルエンザ・小児科定点把握対象疾患週別推移（2023年第7週、ただし全国は前週）**

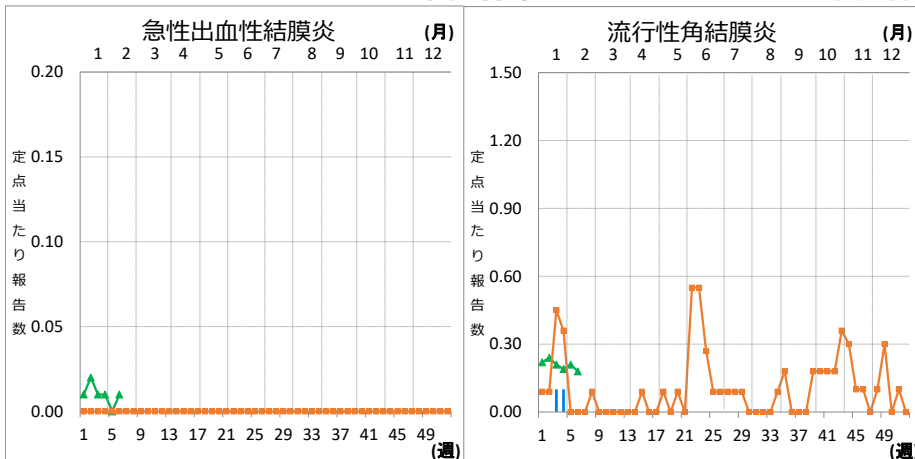
**グラフの説明** ■は2023年青森県、■は2022年青森県、▲は2023年全国





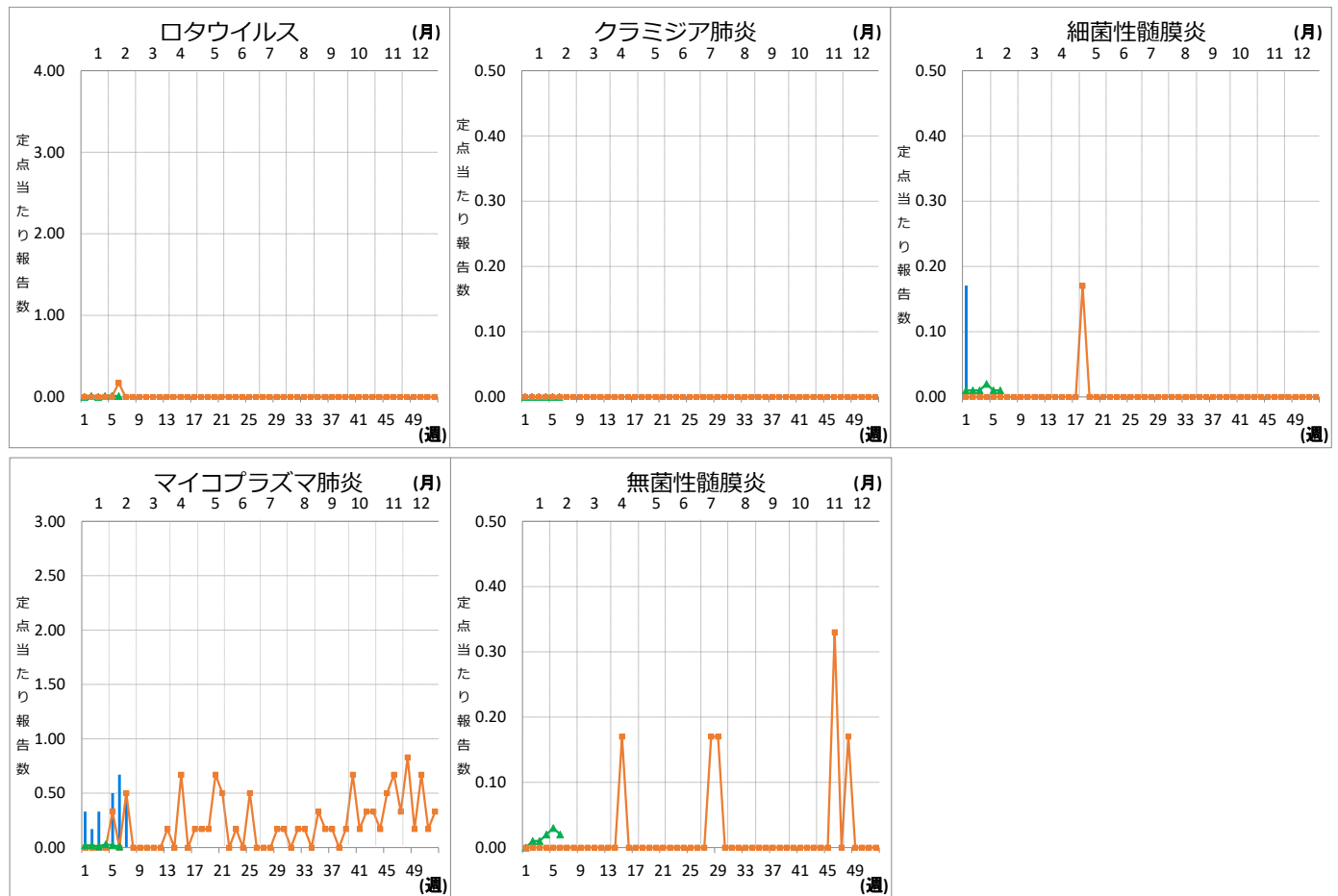
**XI 眼科定点把握対象疾患週別推移 (2023年第7週、ただし全国は前週)**

**グラフの説明** ■は2023年青森県、■は2022年青森県、▲は2023年全国



**Ⅷ 基幹定点把握対象疾患週別推移（2023年第7週、ただし全国は前週）**

**グラフの説明** は2023年青森県、 は2022年青森県、 は2023年全国



**ⅧⅢ 社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑い含む）の発生状況**

「社会福祉施設等における感染症等発生時に係る報告について」（平成18年2月22日付け厚生労働省健康局長、医薬食品局長、雇用均等・児童家庭局長、社会・援護局長通知）に基づく、青森県内の社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑いを含む）の報告件数及び発症者数は次のとおりです。

2023年第7週

報告週 (第1報)	施設種別	発症者数	管轄保健所
第7週	児童・婦人関係施設等	28	青森市保健所
	児童・婦人関係施設等	19	八戸市保健所
	児童・婦人関係施設等	11	弘前保健所

2023年報告件数及び発症者数

施設種別	月(週)	1月							計 (施設別)
		1週	2週	3週	4週	5週	6週	7週	
介護・老人福祉関係施設	件数	1	1	0	0	0	1	0	3
	発症者数	9	16	0	0	0	10	0	35
児童・婦人関係施設等	件数	0	1	2	2	2	1	3	11
	発症者数	0	12	36	54	34	12	58	206
障害関係施設	件数	0	0	0	1	0	0	0	1
	発症者数	0	0	0	26	0	0	0	26
その他施設	件数	0	0	0	0	0	0	0	0
	発症者数	0	0	0	0	0	0	0	0
計(月別)	件数	1	2	2	3	2	2	3	15
	発症者数	9	28	36	80	34	22	58	267